

# 1 小倉北区のまちづくり方針について

## (1) 趣旨

北九州市では、令和6年3月に策定した北九州市基本構想・基本計画の中で、北九州市のまちづくりの方向性を示すとともに、各区のまちづくりの方向性も示しています。

小倉北区においては、北九州都市圏の中核としての都市機能の充実や歴史・文化や祭りの振興、都市の魅力や価値を高めるまちなみの形成など、小倉北区の魅力や地域資源を活かし、磨き上げることで、魅力あるまちづくりを進めていくこととしています。

小倉北区役所は、地域にとって最も身近な存在として、まちづくり全体の基本的な方針をわかりやすく市民に提示し、住民主体による地域づくりを積極的に支援するとともに、まちづくりに向けた諸施策を自ら企画立案し、区域を超えた地域間の連携を図りながら、横断的な視点で効率的に事業を実施していきます。

## (2) 北九州市のまちづくり（市の基本構想・基本計画）

北九州市は、新しい基本構想・基本計画の中で、目指す都市像を「つながりと情熱と技術で、『一歩先の価値観』を体現するグローバル挑戦都市・北九州市」とし、目指す都市像の実現に向けて、3つの重点戦略とその戦略に基づく主要な政策を掲げています。

都市機能や住環境、歴史、文化、自然、食、地域コミュニティなど、各区が持つ地域資源を生かし、磨き上げることで、それぞれの個性が輝く、魅力あるまちづくりを進めていくこととしています。

< 3つの重点戦略による「都市の総合力アップ⇒人口増加」のイメージ >



### (3) 小倉北区のまちづくり

小倉北区は、長崎街道をはじめとした九州五街道の起点であり、古くから陸上交通の要衝でした。江戸時代における城下町の形成を契機に発展してきたまちで、現在も商業や流通、金融、情報、医療、コンベンションなどの都市機能が集積する「北九州市の顔」となっています。

区の中心部には紫川が流れ、足立山、山田緑地など、緑豊かな自然環境にも恵まれています。また、小倉城をはじめ、様々な歴史・文化・芸術施設が数多くあります。

#### 【まちづくりの方向性】

- ◇ 高い機能を持つ都市・交通基盤を生かし、オフィスや都市型住宅の集積を促進するとともに、魅力的なエンターテインメントやショップを充実させ、若者やクリエイティブな人材が集まる北九州市の顔にふさわしい、にぎわいと活力がみなぎるまちをつくりまします。
- ◇ 小倉地区において、建物1階の民間部分と歩道や公園の公共部分を、官民が連携して一体的でまちに開かれた快適な空間とし、あわせて、沿道の魅力を向上させることで、ワクワクして歩きたくなるまちなかを創出します。
- ◇ 歴史や祭り、伝統芸能などの継承・振興を図るとともに、その魅力を資源として、シビックプライドの醸成と観光の振興やにぎわいの創出を図る、歴史と文化を生かしたまちづくりを推進します。

これを受けて、取巻く環境や強みを踏まえ「取り組むべき課題」を整理し、その課題解決や3つの重点戦略「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」の実現に向け、都心の活力と住みやすさが調和する魅力豊かなまちづくりに取り組みます。

#### 【参考とした市民の皆様のご意見】

- ・ 住まいや交通、公共サービス、商業施設といった都市に必要な機能がコンパクトに集まっていて、暮らしやすく働きやすいまちというのは小倉北区の重要な強み。
- ・ クリエイターやデザイナーなどの若者のチャンスを作っていくことが大事。
- ・ 小倉は若い人がワクワクするまちになっていないとだめ。
- ・ 休憩もできて、安全で快適に移動ができるようなまちなかの整備が必要。
- ・ 安心して生活ができて、面白さ、ワクワクのあふれるコンパクトなまち、いろんな人が新たな楽しみを持って生活できるような、前向きな明るいまちにしたい。
- ・ 自然や歴史、文化、伝統、食などの魅力をさらに向上させ、回遊性を高めることが重要。